

January, 2015 issue

ほのボラ

Volunteer information No.22

発行 京丹波町社会福祉協議会

〒622-0311

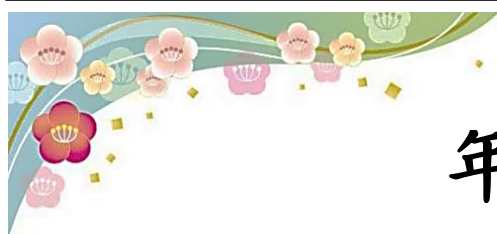
京丹波町和田田中6番地1

TEL: 0771-86-1440

FAX: 0771-88-0422

URL: <http://www.kyoshakyo.or.jp/kyotanba/>

謹賀新年



年始のご挨拶

京丹波町ボランティアバンク運営委員会
委員長 久保田一郎

皆さま、明けましておめでとうございます。輝かしい初春をご家族共々お迎えになりましたこと、心からお慶び申し上げます。

昨年7月29日に南丹市美山町で「二市一町ボランティア振興組織交流会」が開催され、京丹後市、南丹市、京丹波町のボランティア活動者が集い、“ボランティアの原点にかえろう”をテーマに意見交流を行いました。其々が初対面でしたが、ボランティア活動に対する思い、悩み、喜び等、共通のテーマに対する交流は時間が足りないほどの有意義なものでした。

また、昨年11月には「第3回福祉まつり」を竹野小学校周辺で開催いたしましたところ、悪天候にも関わらず、関係者含め約400名の皆さまにご来場いただき誠にありがとうございました。そして何より、“高齢者の憩いの場”として、毎回大変な賑わいで多方面からも注目されている「竹野サロン」を同時開設していただき、さまざまな地域の方と交流ができました事に、大変意義深いものを感じております。

終わりにあたり、京丹波町ボランティアバンクとして一本化され、2年目となる今年度のボランティアバンク登録者数は671名(H26.12.31 現在)であり、昨年と比較しますと増となっています。この背景には、近年多発している台風や局地的なゲリラ豪雨による大規模災害での復旧・復興活動を目的とした“災害ボランティア活動”に参加する方が増えていることが関係しています。どうか引き続き、多くの皆さま方がボランティア活動にご参加いただきますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶といたします。





暮らしの応援ボランティア ダイナミックス(瑞穂)



12月25日(木) 暮らしの応援ボランティア「ダイナミックス」のみなさんにより、今年も見事な門松を製作していただきました。小雨の降る中での作業となりましたが、^{こも}菰、松、竹、梅、南天、笹などそれぞれサークル員の方が持ち寄り、慣れた手つきで手際よく飾りつけられました。

瑞穂保健福祉センター、
京丹波町共同作業所・瑞

穂支所、特別養護老人ホーム山彦苑・金木犀
(きんもくせい)の玄関を彩りました。

今年もよい1年になりますように



瑞穂小学校4年生の皆さんが、京丹波町内にある様々なボランティアグループとその活動について学習されました。

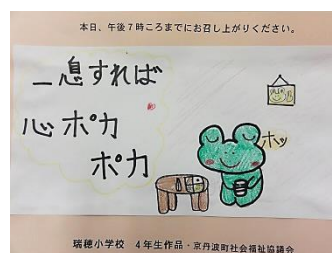
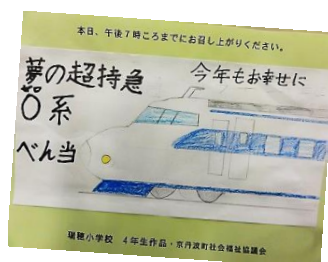
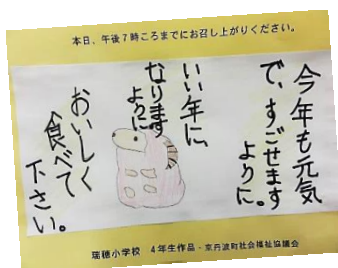
瑞穂小4年生 自分たちにできること!



その中で、今回は聴覚障がい者の生活や手話サークルの取り組みについて学び、町内在住で自身も聞こえに障がいがある梅原^{りえ}理恵さんから聞こえなくなる原因や、音の代わりに光で伝える用具などがあることを話していただきました。梅原さんは「聞こえないことで生活の中で工夫はあるが、それ以外はみんなと変わらない生活をしている」と話され、最後は手話での挨拶なども教えてもらい、みんなで手話について学ぶ機会となりました。

また、手話サークル「いちょう」代表の山下^{かなえ}香苗さんにはボランティア活動を始めたきっかけや「いちょう」を立ち上げた話のほか、現在ボランティア活動を続けていて感じる喜びや、活動を通してつながりが広がってきたことなども話していただきました。

学習後、児童の皆さんは“今、自分たちにできること”を考え、配食弁当の帯絵が描ける！ということで届けて下さいました。可愛い絵や言葉と一緒に温かく優しい気持ちも利用者の皆さんに届けられました。





もこもこ文庫 (丹波) ☆クリスマス会



12月20日(土) 蒲生野区民会館において、恒例のクリスマス会が開かれました。丹波ひかり小学校読書支援部による朗読劇やサンタお姉さんによるバルーンアートなど、親子で楽しめるプログラムのほか、本物そっくり？なサンタさんから子ども達にプレゼントが手渡されるお楽しみ企画があり、賑やかで温かい会となりました。



朗読劇「ねずみのすもう」

もこもこ通信

もこもこ文庫では、小さいお子さん、大きいお兄ちゃん、お姉ちゃん、お父さん、お母さんの参加をお待ちしています！

- ☆ 開催日時 : 毎月第2・第4土曜日 10:00~14:00頃
- ☆ 場所 : 蒲生野区民会館 ※お昼持参可能です。
- ☆ 参加条件 : 誰でも参加していただけます(無料)が、未就学児のお子様については保護者同伴をお願いします。

自由に遊べる広いスペース、たくさんの絵本、積み木、ブロックなどを用意していますので、気分転換やお喋りをしに、ぜひ参加してみてください。



サンタお姉さんのバルーンアート



いろ

彩いろグループ&ふきのとう (和知)



2グループともに「かけはし弁当」の帯絵の色塗りを担当されています。活動は2ヶ月に1度のペース。個人で数枚を担当され、帯絵によって水彩絵の具や色鉛筆などを使い分けて色を表現されています。

12月24日の帯絵です。
サンタとトナカイ、そして色とりどりのプレゼントが印象的です。



活動紹介「彩いろグループ」 設立 平成9年9月

元々、墨絵を習っている「五水会」というサークルで発足。平成9年に会員の1人がふれあい給食「かけはし弁当」帯絵の原画描きを社協から依頼された事から、原画描きと色塗りをするようになる。平成15年から「彩いろグループ」に改名して帯絵の色塗りをしている。

活動紹介「ふきのとう」 設立 平成11年5月

才原の有志10名が集まり発足。冬の寒い時期に雪の下で元気に芽を育てる「ふきのとう」のようにとの思いで命名。ふれあい給食「かけはし弁当」の帯絵に色付けをしている。

ふれあい・いきいきサロン情報



水呑サロン (瑞穂)

水呑サロンでは、12/10(水)ミニクリスマス会と未の干支作りをされました。干支作りは今回で3回目。巳・午・未と揃いました。



「干支が全部揃うまで元気でサロンに来よう!」と話をしながら手を動かし、可愛い未の壁飾りができ上がりました。その後はケーキを楽しみながらミニクリスマス会。話も弾んでいました。



◆◆◆ 塩田谷区ふれあいサロン(丹波) ◆◆◆

2ヶ月に1回程度公民館に集まり、会食や茶話会などを楽しまれています。参加者が気兼ねなく、ゆっくりと話をすることができるような雰囲気作りを大切に、サロンを開催されています。

12月のサロンでは、参加者が他の会場(クリスマス会)で披露する出し物の振り付けを皆で一緒に踊ったり、編み物について話をしたりして和やかに過ごされていました。



才原サロン「しゃべろうかい」(和知)

12月19日(金)のサロンは盛りだくさんの内容でした。言葉

遊びでは「さ・し・す」が頭に付く言葉を思いつくだけ書きだします。20人の参加で約60個(3周)の言葉が飛び出し、頭の体操になりました。(例:鯖、皿、桜、等)

リース作りの後はひもが付いたプレゼントを選んで引き抜きます。どんな物が当たったか皆さんで見比べておられました。クリスマスの楽しい時間となりました。



「さ」の付くもの、何があるかな~?



星のパーツをちりばめた素敵なリースが出来ました☆



【お問い合わせ・連絡先】
京丹波町社会福祉協議会

瑞穂支所 ☎86-1440 (榎川)
丹波支所 ☎82-0126 (山崎)
和知支所 ☎84-1833 (湊)